

第3回 沖縄県緩和ケア研修会2018 報告書

作成：沖縄県立中部病院

開催日時	平成30年12月2日(日)
主催	沖縄県立中部病院
協力者	12名(講師4名、ファシリテーター8名)
受講修了者	医師(17名)、その他(0名)

1 ポストテストの結果 (回答者 17人 医師のみ)

回答率

ワースト1 Q13) オピオイドを開始すると、悪心・嘔吐が8割以上の患者に出現する(×)

ワースト2 Q18) 部屋の温度を高め設定することで呼吸困難が緩和される(×)

ワースト3 Q2) イギリス、カナダ、ドイツに比べ、日本では医療用麻薬の消費量が少ない(○)

(※1 e-learningでプレテストの回答状況確認ができないため、上記ポストテストの集計のみ。)

(※2 ポストテストは、ベストの同率が18あったため、ワーストのみの集計)

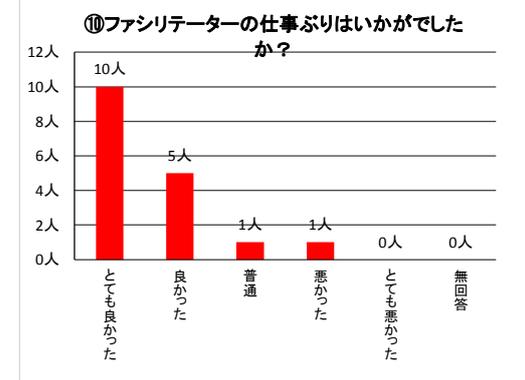
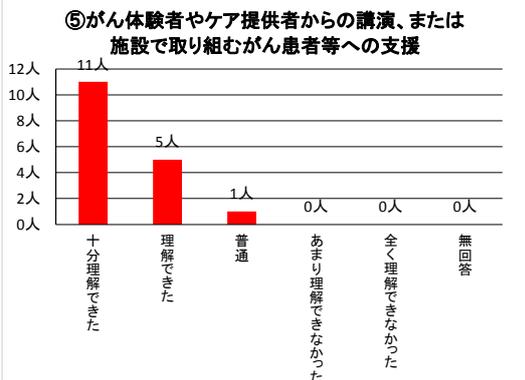
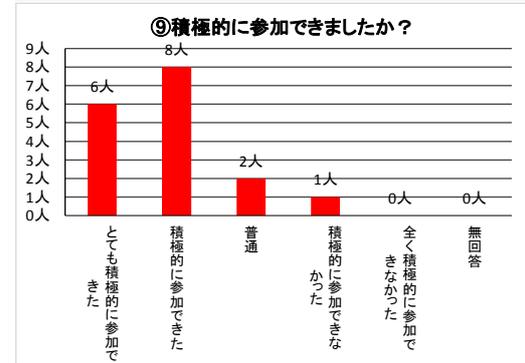
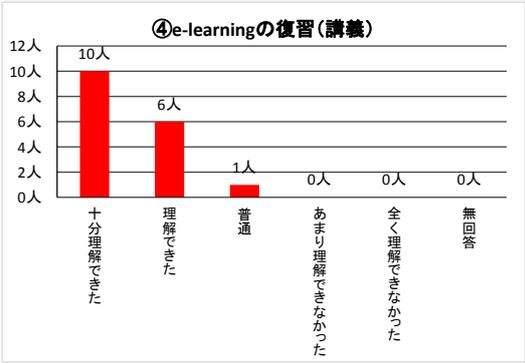
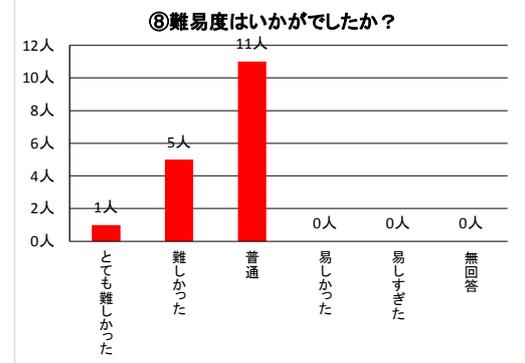
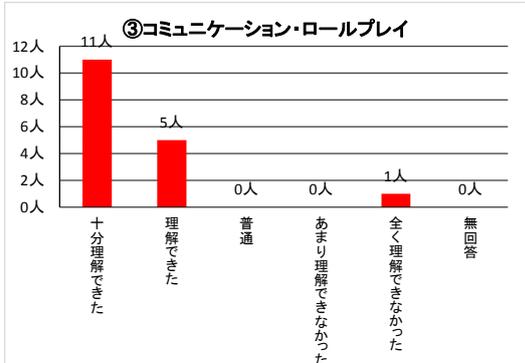
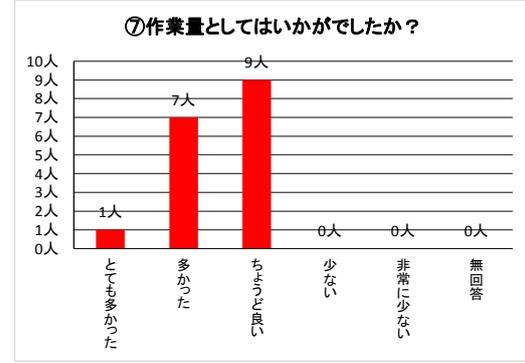
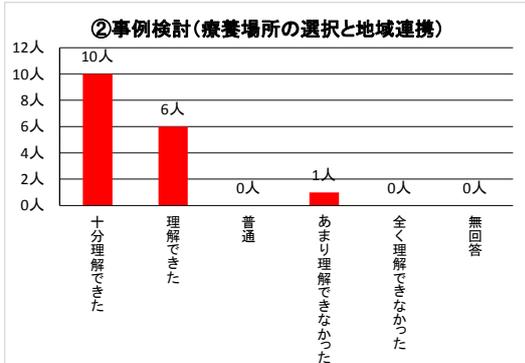
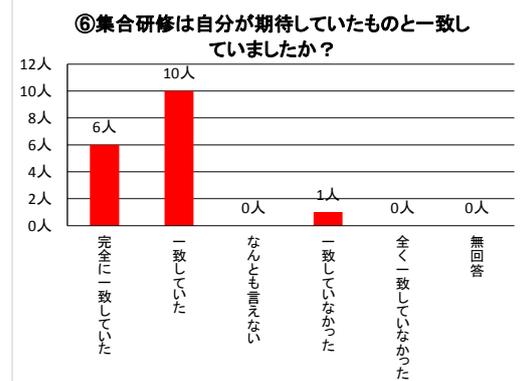
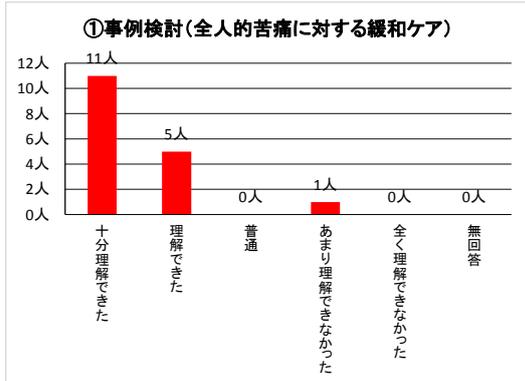
2 集合研修アンケート

	十分理解できた		理解できた		普通		あまり理解できなかった		全く理解できなかった		無回答		備考
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
①全人的苦痛に対する緩和ケア	11人	65%	5人	29%	0人	0%	1人	6%	0人	0%	0人	0%	
②療養場所の選択と地域連携	10人	59%	6人	35%	0人	0%	1人	6%	0人	0%	0人	0%	
③コミュニケーション・ロールプレイ	11人	65%	5人	29%	0人	0%	0人	0%	1人	6%	0人	0%	
④e-learningの復習(講義)	10人	59%	6人	35%	1人	6%	0人	0%	0人	0%	0人	0%	
⑤がん患者等への支援(講演)	11人	65%	5人	29%	1人	6%	0人	0%	0人	0%	0人	0%	
	完全に一致していた		一致していた		なんとなく言えない		一致していなかった		全く一致していなかった		無回答		
⑥集合研修の期待度	6人	35%	10人	59%	0人	0%	1人	6%	0人	0%	0人	0%	
	とても多かった		多かった		ちょうど良い		少ない		非常に少ない		無回答		
⑦作業量	1人	6%	7人	41%	9人	53%	0人	0%	0人	0%	0人	0%	
	とても難しかった		難しかった		普通		易しかった		易しすぎた		無回答		
⑧難易度	1人	6%	5人	29%	11人	65%	0人	0%	0人	0%	0人	0%	
	とても積極的に参加できた		積極的に参加できた		普通		積極的に参加できなかった		全く積極的に参加できなかった		無回答		
⑨積極的に参加できたか	6人	35%	8人	47%	2人	12%	1人	6%	0人	0%	0人	0%	
	とても良かった		良かった		普通		悪かった		とても悪かった		無回答		
⑩ファシリテーターの仕事ぶり	10人	59%	5人	29%	1人	6%	1人	6%	0人	0%	0人	0%	

第3回 沖縄県緩和ケア研修会2018 集合研修集計結果

主催：沖縄県立中部病院

日時：平成30年12月2日(日) 9:00~17:30



3 次回に向けて改善した方が良いと思われる点についてご自由にお書きください。

- ・ グループワークの時間はもう少し短縮できそう
- ・ 最初のe-learningの復習は、e-learningをすでに受けているので、もっと簡潔にした方が時間がオーバーしなくてよかったと思う。
- ・ 特になし
- ・ なし

4 その他、意見、感想などあれば、ご自由にお書きください。

- ・ よかったです。
- ・ 積極的に参加できて良かったです。
- ・ なし
- ・ 緩和ケアを総合的に学ぶことができました。ありがとうございました。
なかなかみんなで考える機会がない分野なので、今回の緩和ケア研修会をきっかけにいろいろと勉強することができてよかったです。最後の患者さんのお話が、知っている方で向こうも自分の事を覚えていてくださって、涙が出そうになるほど嬉しかったです。